

障がい者総合福祉計画改定に係るアンケート調査について

1 対象者の抽出

【障がい者手帳所持者・特定疾患健康管理手当受給者】

平成28年9月1日現在

種別	年齢			合計
	～17	18～64	65～	
身体障がい	181	2,579	6,770	9,530
知的障がい	695	1,363	78	2,136
精神障がい	73	1,603	510	2,186
難病患者(特定疾患健康管理手当受給者)	133	902	645	1,680
障がい福祉サービス支給決定者(手帳なし・児)	420	—	—	420
合計	1,502	6,447	8,003	15,952



【アンケート送付予定者】

調査票の種類	人数			備考
	65歳以上			
身体障がい・介助者	600	100		身体障がい及び難病等患者は、65歳以上の比率が高いため、18～64歳と65歳以上を分けて抽出し、統計処理をする。
知的障がい・介助者	450			
精神障がい・介助者	450			
障がい児・介助者	400(250+150)			
難病患者(特定疾患健康管理手当受給者)・介助者	250	50		
小計(障がい)	2,300			
一般(18歳以上)	700			合計 3,000

2 アンケート項目の整理方針

自立支援協議会からの意見などを参考に、次の視点で整理しました。

- (1) 経年比較をすべき項目も多くあるため、前回調査時のものを基本としています。
- (2) 設問、選択肢については、わかりやすい表現となるよう見直し、専門用語には解説を設けました。
- (3) 障害者総合支援法の改正に伴い、次期計画に反映できるよう、新たな設問を設けました。
- (4) 障がい児については、手帳を持たずに福祉サービスを利用している方が多いため、調査対象に加えることとし、新たな設問や選択肢を設けました。

3 スケジュール

年月	平成28年9月	10月	11月	12月	平成29年1月	2月	3月
予定	アンケート内容調整 ●対象抽出 ●発送準備	アンケート		集計・分析作業			●報告書完成